



イラク復興支援群活動報告

17.12.5

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 體 (12月5日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、具状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連

◆ 医療

- サマーワ母子病院の医療技術指導 (サマーワ)
別紙「サマーワ母子病院医療技術指導」
- 外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

- ・ 学校の改修：
 - 10カ所 (サマーワ×7、ワルカ×1、ヒラール、ヒドル)での役務作業
- ・ 道路の改修：
 - 2カ所 (ルメイサ、スウェイル)での役務作業
- ・ PHCの改修：
 - 14カ所 (サマーワ×5、ヒドル×2、マジット×1、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3)での役務作業
- ・ 給水関連施設の改修：
 - 3カ所 (サマーワ、ワルカ、ルメイサ)での役務作業
- ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - ルメイサ、アル・アメル、アル・ラジャ養護施設の施工事業終了 (ルメイサ)
 - 知事公舎前広場の完成点検 (サマーワ)
別紙「知事公舎前広場完成点検」
 - 3カ所 (サマーワ×3)での役務作業

全 體 (12月5日)

- ・ 清掃事業関連施設の改修：
 - 1カ所 (サマーワ)での役務作業
- ・ 燃料関連施設の改修：
 - 1カ所 (サマーワ)での役務作業

○ 宿営地関連施設の整備

- ・ 宿営地敷水
- ・ ゴミ回収
- ・ 尿尿汲み取り
- ・ 冷凍コンテナメンテナンス
- ・ コンクリートブロック作成
- ・ 運河取水口浮橋設置作業
- ・ 側溝整備
- ・ 警備所耐弾化工事
- ・ 出島地区施設再配置作業

○ 12月5日現在の雇用人員

計829名 (累計：357,908名) 細部別表「雇用者」参照

○ その他 (特記事項)

- ・ 対外発信関連：12月号原稿調整 (宿営地)
- ・ 供与RO浄水機による配水なし (RO付帯設備施工のため当分の間、配水休止)
12月5日まで計約50,359t (約11,168,663人分) 配水 (4.5リットル/人・日換算)

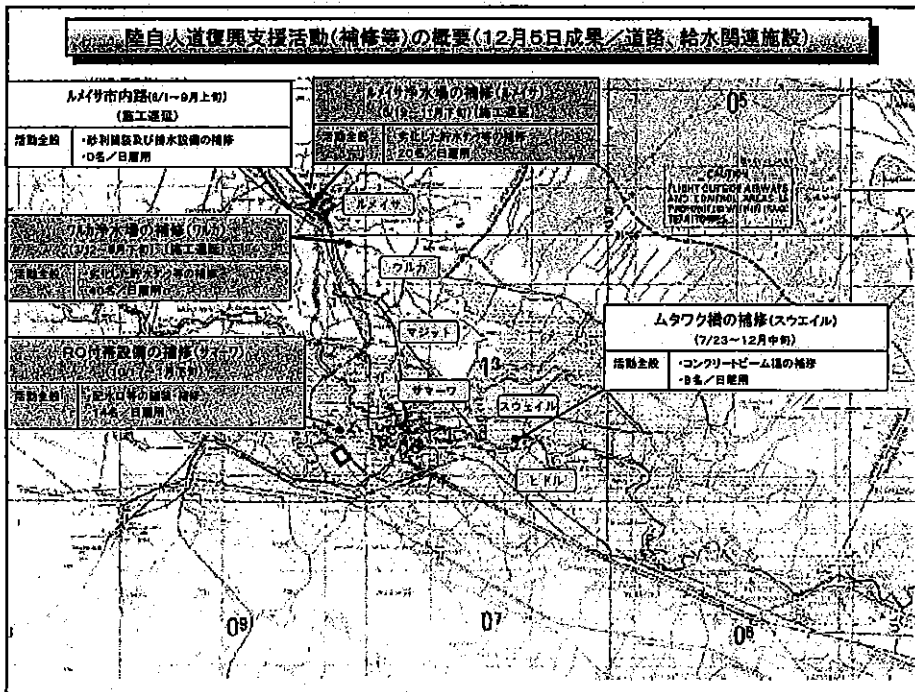
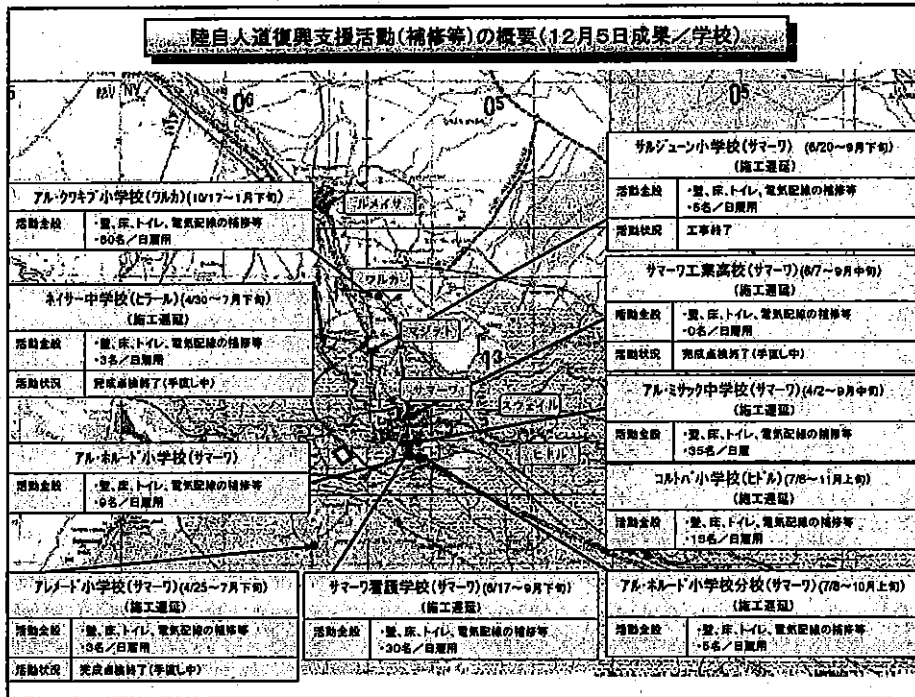
全 體 (12月5日)

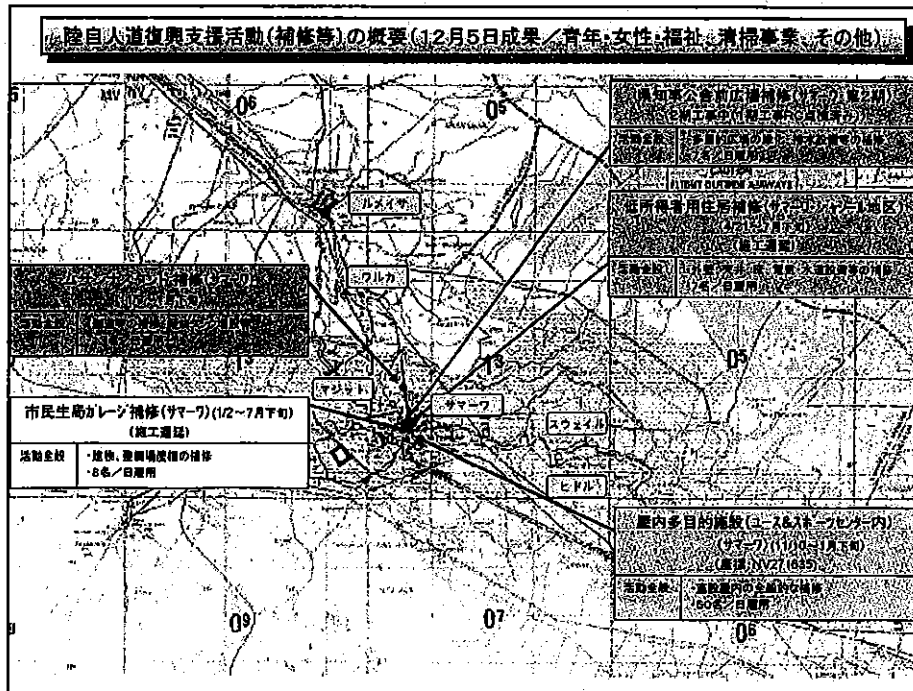
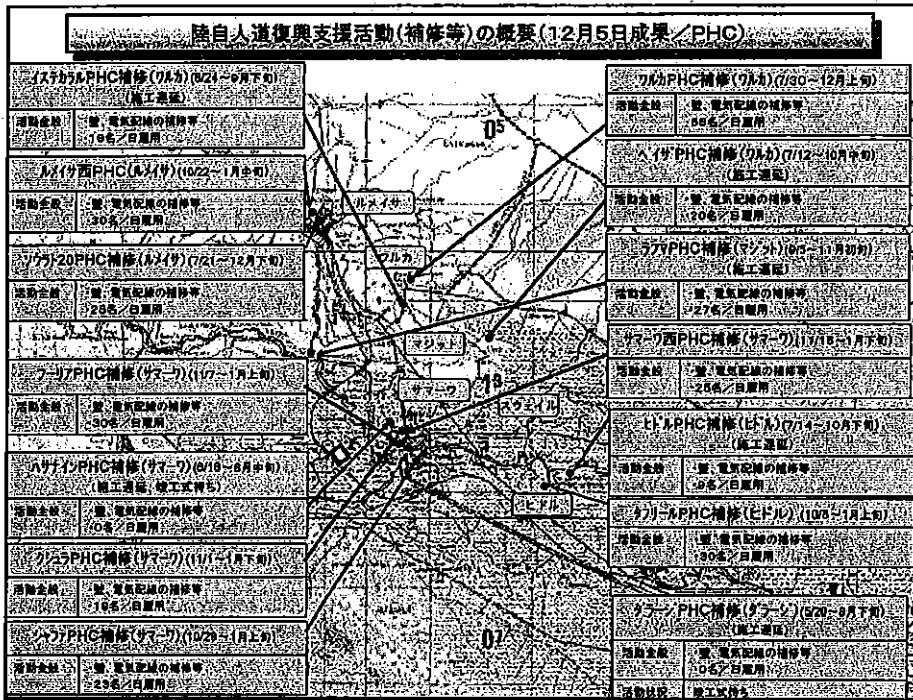
- ◎ クウェート分遣班
 - ・郵便業務
 - ・ケトルの施設研修
 - ・弾薬輸送準備
- ◎ バクダッドLO
 - ・情報収集及び情報資料の送付等
- ◎ バスラLO
 - ・情報要求対応及び定例情報収集
 - ・定例会議への参加
 - ・空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
 - ・情報要求対応等
 - ・各種業務調整等
 - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・連絡調整
 - ・情報収集

別表

雇用者 (12月5日)

区分		人員数(名)	小計(名)	合計(名)
宿営地外役務	医療	319	649	829
	学校修復	166		
	道路補修	8		
	青年・スポーツ関連	61		
	清掃事業関連	8		
	給水関連	74		
	燃料	13		
宿営地内役務	通訳	61	180	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	トイレ処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	26		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
	耐弾性強化施設補修	20		
コンテナメンテナンス	5			





		人員現況																				【備考】 総員の変化及び 増減人員の訳注
上段:増人員数 下段:減人員数		サマワフ		クウェート		バクダット		パレスチナ		キャンプ・アリアン		ドバイ		カタール		ヨルダン		その他				
区分	増減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	
○ 欧米諸国	481	481	0	479	-	-	-	0	0	0	0	2	-	-	-	-	-	-	-	481	-	
○ 欧米諸国 別国籍	10	10	0	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	
△ 欧米諸国	109	74	0	75	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	109	-	
合計	400	345	0	364	28	0	23	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	400	-	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用者数:2名、FOMA使用者数:28名(第8次群TV電話合計:53名、FOMA合計:929名)

		装備の現況(車両等)															計					
		車 両																				
		小型	中型	救急	軽甲	高機	WAPC	業4	マイクロ	施設	水タンク車	燃料タンク	冷凍車	セミトレ	大型	特大	浄水セット	重レッカ	溶接車	修理車		
IO	サマ-ワ	13	10	2	49	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	189	
	シャイバ																					
	バスラ					1																1
	タリル																					
	バクダット																					
	計	13	10	2	49	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	190	
KW	キャンプVA	1			3	1	1	2	1						8							17
	キャンプアリアン																					
	計	1			3	1	1	2	1						8							17
	総計	14	10	2	52	21	7	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	207	

装備の現況 (武器)

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーフ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンブアリフジャン							
	計							
総 計								

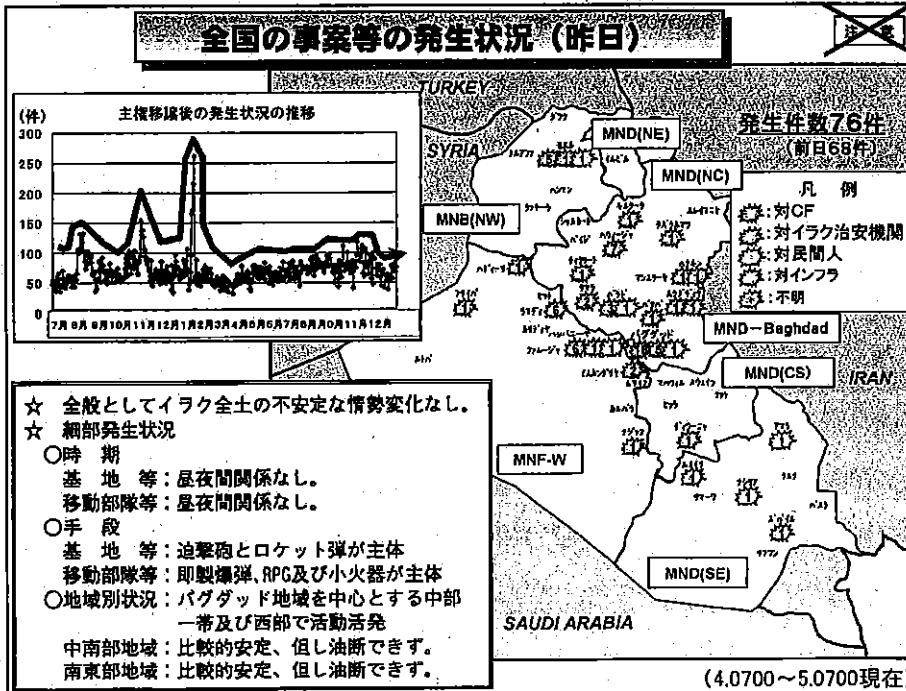
装備品等の可動・不可動の状況①

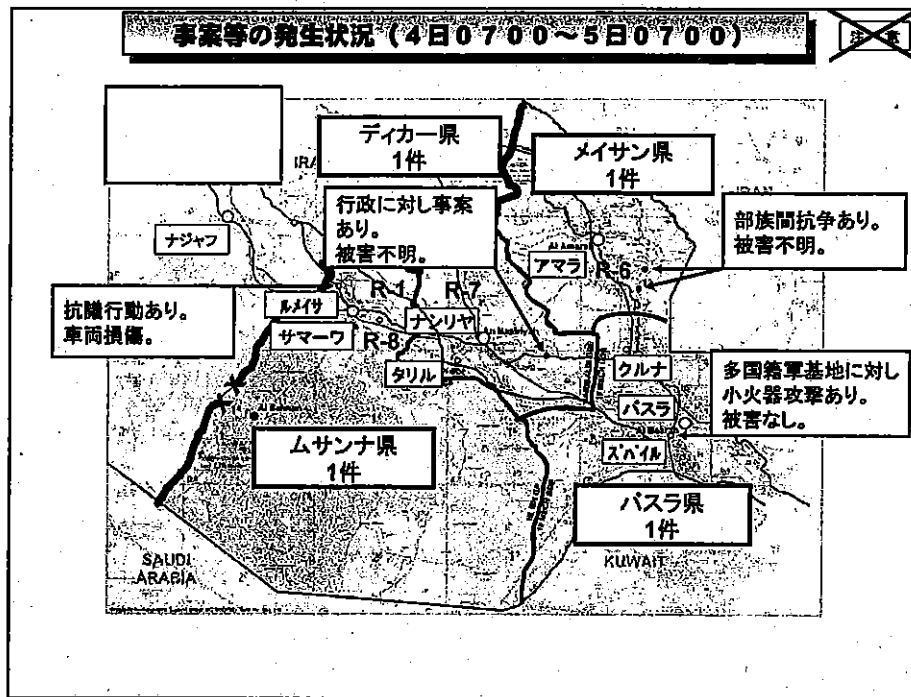
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	207	204	2	1	HMV×1 プレーキパイプ亀裂 冷凍冷蔵庫×1 エンジン不良	未使用:WAPC×1(CV) 部品待×2
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	1	0	定期整備×1	後送中×1(クウェート)
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	36	21	38	レギュレータ等不良×17 オイルセンサー不良×4	部品待×21
発動発電機(25kw)	67	44	12	11	ガバナ等不良×10 回転ケーブル不良×1 ノズル不良×1	部品待×12
発動発電機(60kw)	59	47	2	10	燃料噴射ポンプ×2	部品待×2
発動発電機(180kw)	17	15	1	1	ガスケット換傷×1	部品待×1
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備×1	後送中×1(オランダ)

装備品等の可動・不可動の状況②

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視装置	昼用					
	夜用					
近距離監視装置						
近距離暗視装置(V7)						
微光暗視装置(V3)						
空中監視装置						

全国の事案等の発生状況(昨日)





サドル師の父の追悼行事-1

【サーディク・サドル師追悼行事】

○概要

- 5日(月)又は6日(火)、ナジャフにおいてサーディク・サドル師(注 サドル師の父)追悼行事が行なわれる予定。
- サドル派民兵が15県から支援メンバー500名を送るとの情報あり
- バスラにおいて9日~10日の間、小規模なパレードが行なわれる予定。
- この行事に、県代表が代理を送るため、師団管内において通常より多くのサドル派関係者が東西方向に移動する。
- ナジャフはサマーワの近傍北西にあり、多数の人々がサマーワを通過することが予想される。
- 最近、同様の行事が1日、ナシリヤにおいて行なわれ、約1000名が集まり、一部武装した者も見られたが、トラブルはなかった。

【ナシリヤにおけるサーディク・サドル師追悼行事】

- 1日0940から、ナシリヤにおいてサーディク・サドル師追悼行事が行なわれ、約1000名が集まった。
- 群衆の一部はサドル派メンバーであり、おそらく武装していた。
- イラク警察が周辺を監視。
- 1255、トラブルなく終了。

サドル師の父の追悼行事-2



【昨年のサマーワにおける追悼行事の状況】
12月、サドル派事務所から県庁周辺において約700名が集まったが、トラブルはなかった。

【最近のガソリンスタンドの状況】
○給油待ち車両の列が、軽油については11月頃から、ガソリンについては12月から継続

○本日(5日)もムサンナスタンド(注 母子病院付近)で約2km、サマーワスタンド(8号線沿い石灯籠ロータリー北側約1km)で約500mの給油待ち車両の列を確認
○本日(5日)、ムサンナスタンドにおいて給油待ちでいらだった人々を制止するため、スタンドの警備員が発砲
(注 活動部隊は銃声を確認していない。)

【評価】
○6日 サマーワ・サドル師追悼行事がナジャブにおいて行なわれ、サドル派関係者等が移動のため、サマーワを通過する。朝夕、サマーワ市内の交通量が增大する可能性がある。
○ナジャブの行事は一部武装も見られたもののトラブルなく終了しており、サマーワ市においても昨年はサドル派事務所を中心とした地域で行事が行なわれ、トラブルなく終了している。ただし、行事参加者等によるモレプレーション・ファイアが行なわれる可能性がある。また、給油待ち車両の列が継続していることから、渋滞等から行事関連の移動車両とのトラブルも考えられる。さらに、宗教行事参加者は感情が高ぶっている可能性もあることから、事態が拡大することもあるため注意を要する。

イラク全土の全般情勢評価 (12.5)



(11月28日の報告以降変化なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に、中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃が継続 ●新政権発足後も攻撃件数は依然高い水準を維持 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 	8/26追加 8/8追加
スンニ派 過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 ●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化 ●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性 	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 ●サドル師がSCIRI代表ハキーム師と対談する等、選挙に向けた動きを活発化させている可能性 ●選挙に向け、暴力による反多国籍軍闘争を抑えるため、組織に対する統制を強化する可能性 	11/28追加
特異事項	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

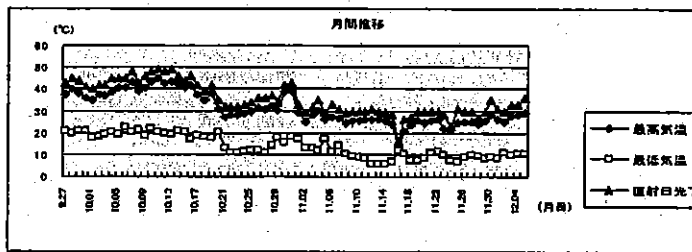
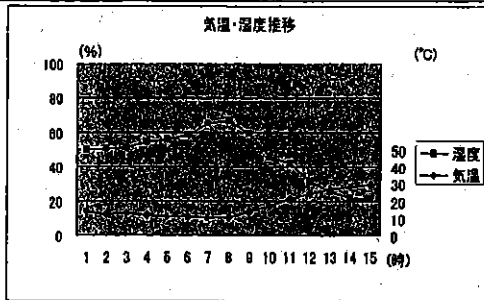
イラク南東部の全般情勢評価 (12.5)		
(11月28日の報告以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生 ●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性 ●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性 	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 ●選挙に向け、暴力による反多国籍軍闘争を抑えるため、組織に対する統制を強化する可能性 	8/28追加 11/28追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性 	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び難発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

ムサンナ県の全般情勢評価 (12.5)		
(12月1日の報告以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 ●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。 	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の統制に従わない一部のはねっかえりが選挙に向け、暴力的活動を活発化させる可能性 ●サドル派民兵のはねっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反多国籍軍行動をとる可能性 ●サマーワ市街において昼間に英軍巡察に対する小火器射撃が発生 	12/1追加 11/8追加 11/22追加
部族関連	宿営地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題燃料不足等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。	11/1修正

現地の気象情報

報告内容

日の出 : 0643
 日の入 : 1656
 月 齢 : 3.7
 月出没 : (没 5日2051~出 6日1112)
 天 候 : 晴れ
 気 温 : 最高29.4 最低10.4℃
 : 最高36℃(直射日光下)
 湿 度 : 46.8%
 風 速 : SE 1~3m/s



17. 12. 5
イラク復興支援群

[Redacted]

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項

- 本日は、サマーワ市内の知事公舎前広場完成点検のJ任務がある。警察雇用デモ発生の可能性があるので、[Redacted]をしっかりと行ってもらいたい。

[Redacted]

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項

- 明日の[Redacted]せよ。先行的に[Redacted]を行動させよ。
 - 群で作成中の[Redacted]については、業支隊側ともよく調整し、早急に完成させよ。

12月6日(火)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J1	科長の行動	0630	陸隊長報告	
		0650		
		0700	J74、J101、J71、J102、J72行動指導	
		0710		
		0730	群朝礼	
		0740		
		0745	作戦会議	
		0800		
		0810	J任務経路等について(仰指)	
		0820		
		0820	宿営地内勤務	
		0840		
		0940	J73行動指導及び行動説明仰決	
		0950		
		0950	宿営地内勤務	
		1300		
		1300	第6師団記者クラブ定例記者会見	
1330				
1400	次週活動見直し(仰指)			
1440				
1445	活動命令(案)仰決			
1455				
1535	デイリーミーティング			
1605				
J2	業務支援隊長の行動	0715	群朝礼	
		0730		
		0730	群朝礼	
		0740		
		0745	作戦会議	
		0800		
		0830	宿営地内勤務	
		1400		
		1400	次週活動見直し(仰指)	
		1440		
		1535	デイリーミーティング	
1605				
1625	陣デイリーミーティング			

12月6日(火)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J71	施設支援(イステカラルPHC及び ベイザPHC 施工状況確認)	別示	宿営地 発 イステカラルPHC(ワルカ) 着 イステカラルPHC(ワルカ) 発 ベイザPHC(ワルカ) 着 ベイザPHC(ワルカ) 発	LAV(G)×3 HMV(Med)×1
J72	施設支援(ワルカ浄水場及びRO 付帯設備施工状況確認)	別示	宿営地 発 ワルカ浄水場 着(ワルカ) ワルカ浄水場 発(ワルカ) RO付帯設備 着 RO付帯設備 発	LAV(G)×3 LAV(GJ)×2 HMV(G)×1
J73	施設支援(屋内多目的施設施工 開始確認)	別示	宿営地 着 宿営地 発 屋内多目的施設 着(サマーフ) 屋内多目的施設 発(サマーフ)	LAV(O)×6
J74	施設支援(サマーフ民生局ガレージ 施工状況確認)	別示	宿営地 着 宿営地 発 サマーフ民生局ガレージ 着(サマーフ) サマーフ民生局ガレージ 発(サマーフ)	LAV(O)×3 HMV(G)×1
J101	ルートチェック		宿営地 着	

12月6日(火)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J102	ルートチェック			
Jx	機材点検(通信電子機材巡回点検)	1045 1200	バスラ 発 宿営地 着	ヘリ
J201	GRF			
J202	GRF(予備)			
S6☆	役務要員配置	0530~ 1130~ 1930~	宿営地~運河野営位置~宿営地	
S8	宿営地内防疫	0800~1500	宿営地内トイレ及び食堂	中型(Med)×1
S11☆	警備		警備	
S12☆	浄水施設(運用)	0730~ 0900	大飯沼システム点検・運転	LAVI(HS)×1

12月6日(火)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S13a	宿営地内工事・作業	0800~1200	宿営地散水	
S13b		0800~1630	ゴミ回収	
S13c		0800~1530	屎尿汲み取り	
S13d		0800~1530	冷蔵コンテナメンテナンス	
S13e		0800~1530	コンクリートブロック・土のう作成	
S13f☆		0730~0830	汚水処理	大型(HS)×2
S13g		0800~1200	側溝整備	油圧(E)×1 バケット(E)×1 小型ハケ(E)×1
S13h		0800~1200	製氷所耐震化工事	中型(E)×1 道除車(E)×1 大型(E)×1
S13i		0800~1200	出島地区純線再配置作業	
S15		群主力の行動	0730 0740 0740 1530	群朝礼 宿営地内活動
S16	空中監視活動	6日 0730 7日 0730	空中監視活動	

12月6日(火)の活動予定

クウェート分遣班	バグダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・CFLCC調整 ・コンテナー引受 ・糧食(乾物)積載点検 ・弾薬輸送準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・定例情報収集 ・定例会議への出席 ・空路輸送調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・各種業務調整 ・ミーティング等参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集

サマワ母子病院医療技術指導

別紙

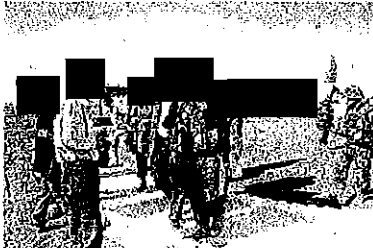


母子病院で業務調整を行う米支援隊員と外務省サマワ事務所



母子病院職員に医療指導を行う女性看護官

知事公舎前広場完成点検



知事公舎前広場の完成点検の様子



道具の安全点検を行う隊員



バグダッドLO日々業務報告(12月5日1900)



区分	内容
1 警戒形勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED]、バグダッド及びモスルは [REDACTED]、ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報収集及び情報資料の送付等 (2) 通信器材巡回点検要員のBIAPへの送り ([REDACTED] でバスラに移動) (3) 大使館員交代支援
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	なし

OUTLOOK:	[REDACTED]
[REDACTED]	

別紙第1

見直し:

別紙第1

仮訳)




バグダッド 日誌 (12月5日)

○ スキンヘッド

- ・ 多国籍軍人達の髪型は当然のことながら、概して短い。日本で言うところの「空挺カット」が一般的である。天然か、人工の違いはあるが、約半数はスキンヘッドである。いずれも大半がシャワールームで自分で散髪している。私もその一人である。 [] がスキンヘッドにしている。
- ・ バグダッドに来たら一度はやると思っていたことなのなかの一つがスキンヘッドである。深い理由はないが、日本ではなかなかやりにくいことであるが、ここではさほど目立たないから、というのが理由である。なかなか思い切れずにいたが、昨日、シャワールームで自分で「剃った」。
- ・ 面白い反応をしたのは英国LOと米軍少佐だった。英軍LOは私を遠くから私を見出し、ずっと見ていた。接近するに従って「ニヤニヤ」しながら、目迎目送で出迎えてくれた。ニヤニヤしながら、「何かいつもと違う? ... 何かいつもと違う? 何かいつもと違う?」を連呼していた。「似合うか?」と聞くと、「すごく似合う」といって、その後は何も言わない。ただ、ニヤニヤしていた。
- ・ 米軍少佐は、すごく驚いた顔をして、髪のない私に対して、「その髪型はどうしたの? 何かあったの?」と聞いてきた。(スキンヘッドも髪型って言うんだ)と思いながら、「似合うか?」と聞くと、「最初見た時はビックリしたけど、いいヘアスタイルだ。よく似合ってる。」との感想であった。
- ・ 数少ない女性の知り合いの一人は、ただ「ニコニコ」しながら、「元気そうね」と一言いっただけだった。
- ・ 今朝、色々な軍人達の反応を観察した。概して英米人は、知り合いであれば理由を聞きたがるが一般に決してジツと見たりしない。髪型は軍の規則内なら個人の自由という印象である。旧ソ連圏を含むアジア系の軍人達はジツと見るが、理由を聞いてくるのは約半数程度で、これもやはり個人の自由という印象であった。元々スキンヘッドの人たちはほとんど無反応という3種類くらいの反応があった。
- ・ コアリッション事務所のLO仲間達は、みんな喜んでくれた。モンゴル大佐を含む大半は「すばらしい。」とほめてくれた。スキンヘッドの5名は特にコメントなし。カザフとエル・サルバドルは、「俺らもやろうかな。」といいつつ、「カザフがやったらオレもやる。」、「エル・サルバドルがやったらオレもやる」とお互い言い合っていた。「なんなら、オレが二人とも剃ってやろうか?」という、「ウン、こいつの次に」と言い合っていた。
- ・ しばらくは、シャンプー不要のこの「髪型」でいようと思う。

()

 ●	
バスラLO日々業務報告(12月5日1900)	
区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 (警戒態勢) : [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、JED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [REDACTED] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整 (5) 対IED会議代理出席
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	


●	
MND-SE管内の状況	
[REDACTED]	

バスラ日誌 (12月5日)

1 一緒に仕事していた米軍のアラビア語通訳がバグダッドに帰りました。彼女とは私がアラビア語を少し話せるのがきっかけで接点ができて親くなりました。彼女はアメリカに亡命したイラク人ですが、XXXXXXXXXXの通訳業務も勤めたことがあるそうで、情報畑での勤務歴も長いようです。「イラクでの勤務は収入もいいし、なにより自分の母国での仕事なので、ずっと続けたい。」と書いていました。それが母国の復興に少しでも貢献できる道だと感じているようでした。XXXXXXXXXX

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし: XXXXXXXXXX Threat Level XXXXXXXXXX
2 特記事項	XXXXXXXXXX
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーフ市内及びルメイサ市内等の治安情報の収集、昨日の日本隊と群衆との運送におけるTFMの評価・分析、サマーフ市内北部における車両渋滞に関して (2) 各種業務調整等 空軍支援要請関連(ルメイサ関連)、日豪共同訓練関連 (3) 各種ミーティング等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	・ 明日の英・豪軍等の射撃 Range1 0800-1600 英軍(小火器)

クウェート分遣班業務報告		17.12.5
全 般		
<input type="checkbox"/> 国内情勢等 <input type="checkbox"/> 人員・武器等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告：所属人員24名、事故人員3名(サマ-7研修)、現在員21名	<input type="checkbox"/> 天候：晴れ <input type="checkbox"/> 気温：7時：20.7℃11時：33.0℃ <input type="checkbox"/> (直射日光下の最高気温：34.1℃)	
本日の行動		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 郵便業務 <input type="checkbox"/> クールダウン施設研修 <input type="checkbox"/> 弾薬輸送準備		
明日の予定		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> CFLCC調整 <input type="checkbox"/> 糧食(乾物)積載点検 <input type="checkbox"/> 弾薬輸送準備		
その他(教訓・要望事項等)		

クウェートLO日々業務報告(12月5日1900)	
区 分	内 容
警戒態勢等	<p>警戒レベル [] 国内にテロ情報無し。重要施設、ホテルへの個別警戒強化指示</p> <p>(1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報(危険情報)：クウェート全土「十分注意」(N/C)</p>
特記事項	なし
本日の業務	大 使 館
	<p>(1) 連絡調整等 ア チャーター機申請書類確認 イ 無罪通関証明書受領・交付 6通 ウ 武官団ミーティング</p> <p>(2) 情報収集 新聞等 『(陸自派遣反対デモ)』見出し無し。キャプションのみ Arab Times 20051205 一面 12月4日、サマーワ市の北方の街で、自衛隊のサマーワ派遣への反対を訴え、日本の軍用車両の間を行進するイラク人デモ隊。日本部隊はこのシーア派の町に2004年の始めから駐屯している。これは日本にとって、第二次世界大戦以来初の戦闘が行われている国への派遣である。</p>
明日の予定	CFLCC
	<p>(1) 連絡調整等 [] (2) 情報収集 特記事項無し</p> <div style="text-align: center;">  </div>
その他	なし